

農地法の許可申請受付切日は毎月10日です。

# 潮来農委だより

## 第81号

発行者 潮来市農業委員会  
 編集者 広報委員会  
 TEL 63-1111  
 内線 270・272



R4. 10. 28 イモ掘り — 耕作放棄地解消事業 —

潮来市農業委員会	鹿取 豊造 八代	薄井登三男 香澄	臼井 孝 大生原	小倉 栄寿 延方	堀越 豊志 津知	谷田川雅巳 潮来	農地利用最適化 推進委員 担当地区	松本 清隆 延方前	宮本 孝一 新宮・古高・洲崎・下田・宮前	高品二美代 十番・十四番	堀井 満 上戸・永山・島須(宿古宿)	鬼澤 淳一 前川	村山 真一 大生・大賀	浅野 国彦 須賀・曲松・小泉・西・東	服部 吉益 水原・釜谷	遠峰喜久栄 島須(赤須)	榊原 秀明 津知	橋本 勇作 西町・七軒丁・大洲・大塚野・あやめ・日の出・潮来前	石神 一徳 堀之内・茂木・清水・牛堀	農業委員 担当地区	<p style="color: red; font-size: 2em;">謹賀新年</p> <p style="color: orange;">今年もよろしく お願いいたします</p>

### ◆ 主な内容 ◆

- ◇ 会長あいさつ、市長あいさつ……………P. 2
- ◇ 道の駅いたこ花壇整備 他……………P. 5
- ◇ 市長への意見書の提出 他……………P. 3
- ◇ 農業委員会活動報告 他……………P. 6
- ◇ 農業委員会全体研修会 他……………P. 4



## 新春のごあいさつ

潮来市農業委員会

会長 松本清隆

新年あけましておめでとうございます。

日頃より農業委員会活動に深いご理解とご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、ウクライナ情勢の緊迫化等による原油価格・物価高騰等により、先行き不透明な状況が続いています。農業を取り巻く情勢は、農業従事者の高齢化や担い手の減少及び耕作放棄地の増加、農畜産物の需要の落ち込みなど、農業経営者の自助努力だけでは困難な状況であり、構造改革をさらに加速化させていくことが求められています。

国においては、市が作成する「人・農地プラン」を「地域計画」として法定化する農地関連法が可決、成立しました。施行は令和五年四月に予定され、地域計画は施行後二年以内の策定が求められています。農業委員会としては、市の求めに応じ、「地域計画」策定時に作成する農業を担う者ごとに利用する農用地などを定めた「目標地図」の素案を関係機関と連携を図りながら作成していきます。

また、本市農業施策の重要課題であります農業の担い手の確保、特に新規就農者の確保に向けた活動の強化を図ってまいりたいと考えます。

新たな年を迎え、潮来市農業委員会一丸となり、潮来市農業発展のためより一層精進してまいりますので、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

結びとなりますが、皆様のご多幸とご健勝を心からご祈念申し上げます、新春のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のごあいさつ

潮来市長

原浩道

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。旧年中は、大変お世話になり、誠にありがとうございました。また、市政運営、特に農業政策につきましては、多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本市では農業委員会の皆様にご協力をいただきながら、子どもたちの芋掘り体験学習や道の駅いたこ前道路植栽帯の整備事業等を行わせていただいております。また、県内で最も早くお盆前に収穫が出来る極早生米『一番星』や地域オリジナル米『潮来あやめちゃん』、繊維質やビタミンなどを含み何にでも合う食材として『まこもたけ』といった農家の皆様のご尽力によって生産いただいている特産品のPRにより、さらなる地域ブランド力の強化と販路拡大の取り組みを促進することで、農業を盛り上げられるよう引き続き取り組んで参ります。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う農産物の消費の減退、ウクライナ情勢等による原油、肥料等の生産資材の高騰等、農業を取り巻く環境は厳しい状況であります。本市の特産品がさらに安定的に供給できるように、皆様には引き続き、ご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

結びに、新しい年が健康で飛躍の年となりますことをご祈念申し上げます、新春のあいさついたします。

# — 潮来市の農業振興に向けて —

## 潮来市農地等利用最適化推進施策に関する意見書を提出

潮来市農業委員会は、令和4年9月26日、原浩道市長へ「令和5年度潮来市農地等利用最適化推進施策に関する意見書」を提出しました。

この意見書は、農業委員会等に関する法律第38条第1項に基づくもので、農地等の利用の最適化の推進等の改善についての意見を取りまとめ、農業委員会より、市長へ提出するものです。



### 主な意見の項目は次のとおりです。

#### 1. 米づくりに対する支援について

- (1) 米の直接支払交付金に代わる新たな制度の創設、価格補償等につき検討してください。
- (2) 病害虫防除について、地域毎の一斉防除等の体制整備を検討してください。
- (3) 潮来産米の産地化を進めるために、更なる生産量の拡大、販売先の確保等について検討してください。

#### 2. 担い手に対する支援について

- (1) 新規就農者等の育成・確保のため、各種支援につきまして検討してください。
- (2) 認定農業者等、地域の担い手に対し、市単独で農業機械・施設の整備に対する補助事業等の拡充につきまして検討してください。
- (3) 小規模農家に対して、農業機械、施設の整備に対しての支援を検討してください。

#### 3. 担い手への農地集積・集約化に対する支援について

- (1) 農地中間管理事業の制度の周知徹底を図りたい。
- (2) 簡易な土地改良事業に対する支援を検討してください。

#### 4. 遊休農地の解消に対する支援について

- (1) 担い手農家が遊休農地等を借り受けて耕作をする場合に、抜根、整地に係る経費について、市単独の助成制度の創設等を検討してください。

#### 5. 農業委員会の体制整備について

- (1) 農業委員会の業務の拡充に伴い、事務局体制の強化を検討してください。

### 農業委員会総会日程

農地法の許可申請等は、毎月次の日程で行われています。

- 締切日 毎月10日
- 農地農政相談日 随時
- 現地調査日 毎月17日
- 総会日 毎月25日

※土曜・日曜・祭日等と重なるときは、変更になります。

### ■議案審査の状況を公表します。

期間：令和4年7月～令和4年12月  
農業委員会定例会における議案審査の件数は下記のとおりです。

審査項目	7月	8月	9月	10月	11月	12月
農地法第3条 (農地のままでの権利の移転)	4件	1件	2件	1件	2件	5件
農地法第4条 (自己転用)	1件					
農地法第5条 (権利の移転を伴う転用)	3件	1件	4件	2件	4件	1件
利用権の設定 (農業経営基盤強化促進法による)	10件	3件	3件	29件	21件	40件
農地の現況確認証明	1件					
その他		1件	1件			

# 農業委員会全体研修会に参加して

広報委員 石神一徳

市農業委員会の全体研修会を十月二十日、二十一日に、農業委員・農地利用最適化推進委員参加のもと実施してきました。

視察場所は、『ヤンマーアグリジャパン(株) 関東甲信越支社』でした。あみプレミアムアウトレット近くに位置し、圏央道阿見東インターチェンジから約五分のアクセスの良いところにあります。農業をする者にとって必要不可欠な農業機械、農業の最新技術を紹介する情報発信基地です。

シヨールームでは、最新の農業機械の展示、建設機械やエネルギーシステムのパネル展示などヤンマーグループの最先端技術を紹介します。

整備工場では、大型・高性能化する機会に対応できる様々な資格を持つプロのサービスマンが修理・点検を行っています。一度に十二台の農業機械を修理できるブースがあり圧巻でした。

研修終盤には、参加者による大型トラクターの試乗体験をしました。女性インストラクタ

ターの指導のもと意気揚々とハンドルを握っていた姿が印象深かったです。ICT技術を活用し直進の自動化による農作業の高効率化・高精度化試乗によって貴重な体験をさせていただきました。今後の農業の姿だと思います。有意義な研修でありました。



# 農業委員会行方地域協議会 全体研修会

十一月二十五日、潮来市中央公民館において、農業委員会行方地域協議会及び茨城県農業会議主催による全体研修会が開催されました。潮来市、行方市それぞれの農業委員、農地利用最適化推進委員、事務局、来賓の方々が参加しました。

初めに、潮来市の堀井満委員、宮本孝一委員、高品二美代委員、薄井登三男委員の四名が永年勤続の功勞により表彰を受けました。

研修は、全国農業会議所 農地・組織対策部の佐分将太氏を講師に「地域計画における農業委員会の役割について」を演題とした講演が行われました。



# 道の駅花壇整備



潮来市農業委員会の管理する道の駅いたこ前の花壇整備を11月6日に実施しました。

毎年5月と11月の年2回、農業委員・推進委員及び地域ボランティアの協力を得て、季節感豊かな花の植え付けを行っています。

農業委員・農地利用最適化推進委員18名が班編成をして、毎週日曜日に交代で水かけや除草作業等の管理を実施しています。道の駅やカシマスタジアム等へおいでになる方々を歓迎おもてなしができるよう、継続的に花壇整備をしていきます。



## 農地の適正な管理をお願いします。

「農地について所有権または賃借権その他の使用および収益を目的とする権利を有する者は、当該農地の農業上の適正かつ効率的な利用を確保するようしなければならない」と農地法に責務規定が設けられています。

最近、担い手の高齢化等により、耕作されない農地が年々増加しています。長い間耕作しないと、立木等が繁茂し、農地に復元するには多大な労力を要します。また、農地が荒廃化すると、ゴミの不法投棄、病害虫の発生等、周辺農地や近隣住民の方に多大な迷惑がかかります。

**(最近、遊休農地における草刈等の苦情が多くなってきています。)**

所有者の方におかれましては、耕起、草刈等の適正な管理をお願いいたします。

### 農業者年金で安心して豊かな老後を！

農業者年金へは、次の要件を満たす方ならどなたでも加入できます。

年間60日以上 農業に従事	国民年金第1号 被保険者 (国民年金保険料納付免除者を除く)	60歳未満
------------------	--------------------------------------	-------

※さらに、年間60日以上農業に従事する60歳以上65歳未満の国民年金の任意加入者も加入できます。

- あなたの老後生活への備えは十分ですか？
- 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

**【お問い合わせ先】**  
 潮来市農業委員会  
 (TEL:0299-63-1111、内線 270,272)

### ◆全国農業新聞◆

全国農業新聞は、経営とくらしに役立つ農業総合専門紙です。「週刊」という一週間の時間を生かし、情報がわかりやすいように解説的にまとめられています。

全国47都道府県にある支局の県版・地方版の充実により、地域の元気で特徴ある明るい話題や、地域独自のイベント情報などの提供も行っています。

農業情報が満載「全国農業新聞」で、一歩進んだ農業経営と豊かな家庭を！

発行日 / 毎週金曜日 購読料 / 月700円

お申し込みは、農業委員会へどうぞ  
(☎ 63-1111、内線 270・272)

# 農業委員会活動報告（後期分）

- 8月17日 農地部会
- 19日 農政部会・推進委員合同会議
- 25日 農業者年金研修会
- 25日 8月定例総会・全員協議会
- 9月16日 農政部会・推進委員合同会議
- 20日 農地部会
- 26日 9月定例総会・全員協議会
- 26日 市長への意見書の提出（市農業施策に関する意見）
- 27日 農地利用状況調査（潮来地区）
- 28日 農地利用状況調査（津知地区）
- 29日 農地利用状況調査（延方地区）
- 30日 農地利用状況調査（大生原地区）
- 10月3日 農地利用状況調査（香澄地区）
- 4日 農地利用状況調査（八代地区）
- 9日 サツマイモ試し掘り
- 16日 道の駅いたこ収穫祭に参加（サツマイモの販売）
- 17日 市町村農業委員会会長・事務局長会議
- 17日 農政部会・推進委員合同会議
- 18日 農地部会
- 20日 潮来市農業委員会全体研修会
- 21日 10月定例総会・全員協議会

- 10月28日 耕作放棄地解消事業・イモ掘り体験学習（潮来小児童・あやめこども園園児 大生地内）
- 28日 道の駅いたこ花壇整備
- 11月6日 道の駅花壇植替え
- 14日 広報委員会
- 14日 農政部会・推進委員合同会議
- 17日 農地部会
- 25日 行方地域協議会全体研修会
- 25日 11月定例総会・全員協議会
- 12月14日 地域の農地を活かし持続可能な農業・農村を造る運動推進大会
- 15日 広報委員会
- 15日 農政部会・推進委員合同会議
- 16日 農地部会
- 23日 12月定例総会・全員協議会
- 28日 仕事納め
- 1月4日 仕事始め
- 16日 農政部会・推進委員合同会議
- 17日 農地部会
- 24日 1月定例総会
- 26日 農業委員会会長研修会
- 26日 農政活動推進本部代議員総会
- 26日 新春農政懇談会

## 事業予定（令和5年）

# イモ掘りを体験

# — 耕作放棄地解消事業 —

10月28日に潮来小学校の1・2年生70名とあやめこども園の園児25名が大生地内の再生畑でイモ掘りを体験しました。

5月31日に植えた3種類のサツマイモ（シルクスweet、紅はるか、すずほっくり）の収穫を行うことができました。今年度からは、あやめこども園の園児たちも一緒に体験してもらっています。イモ苗植えの際は、別々に体験しましたが、イモ掘り体験は1年生と園児の交流も兼ねて合同で実施しました。終了する頃には、2年生も合流し、圃場がとてにぎやかになりました。元気いっぱい楽しんで体験できたようです。



## 編集後記

四月から農業委員になり、当初は農業委員としての活動内容もわからずにとまどうこともありました。しかし、先輩委員の方々や事務局の皆さんに、助けていただきながら活動することができ、早いもので十ヶ月が過ぎようとしています。

幼い頃から農業は生活の一部でしたが、農業委員になって、農地法について研修を受けたり、農地調査を実施しながら、農業に対する新たな知識を習得しています。改めて知る事がたくさんあり、とても興味深いです。

これからは、老若男女を問わず、さまざまな人たちが、農業に対して少しでも興味を持ってくれる様、農業委員として活動に努めていきたいと思えます。

潮来市の農業の発展に力を注いでいけたら良いと思っています。皆さま、どうぞよろしく願っています。

広報委員 服部 吉益

## ◆ 広報委員会 ◆

- 委員長 高品 二美代
- 副委員長 石神 一徳
- 委員 遠峰 喜久栄
- 委員 服部 吉益
- 委員 鬼澤 淳一